

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成22年4月～6月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数1,243社

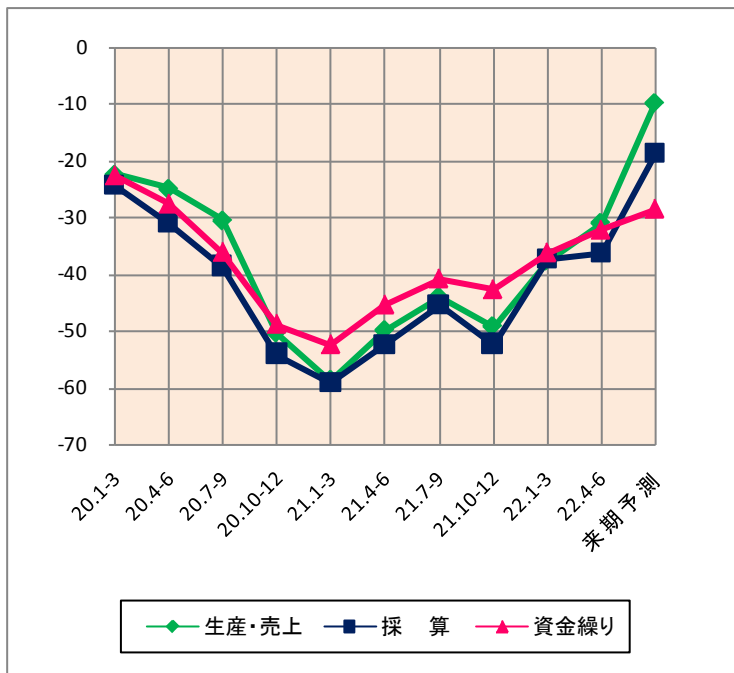
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成22年4～6月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強い、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節修正値」を利用しています。この季節修正値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 すべての項目が回復 来期への期待強まる

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成22年4月～6月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+6.7ポイントの▲30.9、「採算」が前期比+1.2ポイントの▲36.1、「資金繰り」は、前期比+4.0ポイントの▲32.1となり、すべての項目でマイナス幅が縮小となった。(左グラフ参照)。

業種別で見ると、卸売業とサービス業が「生産・売上」、「採算」、「資金繰り」の全ての項目で回復となった。(2,3頁グラフ参照)

今後3ヵ月の見通し(来期予測)では、「生産・売上」、「採算」、「資金繰り」の全ての項目で改善を予測しているが、「資金繰り」は来期予測▲28.4と先行きに慎重な見方をしている。(左グラフ参照)

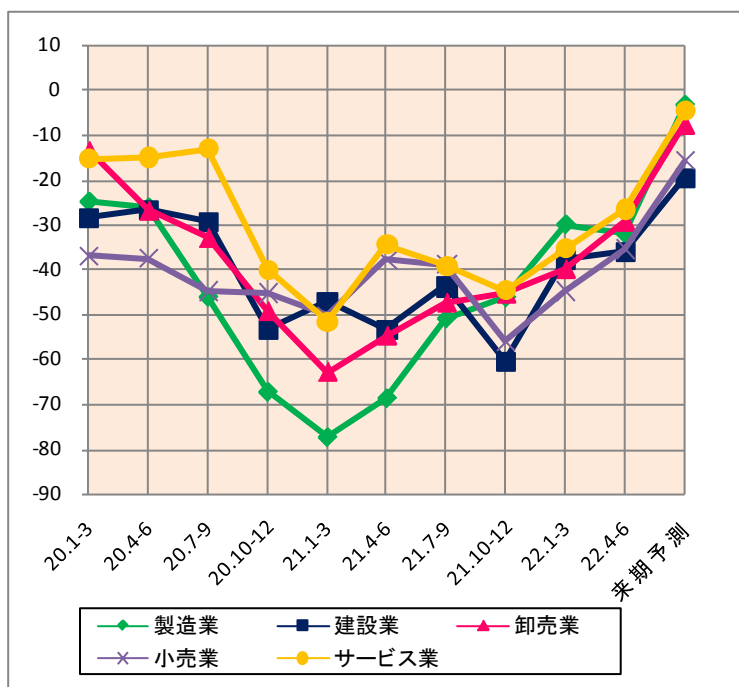
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	-7.8	-18.9	-28.8
今期実績	-30.9	-36.1	-32.1
来期予測	-9.7	-18.6	-28.4

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲30.9（前期比+6.7ポイント）と2期連続で回復した。

業種別では、製造業のみ▲32.0（前期比-2.1ポイント）と悪化した。

一方、卸売業は前期比+10.6ポイントとなり、5期連続での回復になった。建設業、小売業、サービス業もそれぞれ前期比+1.9ポイント、+9.3ポイント、8.8ポイントの回復となった。

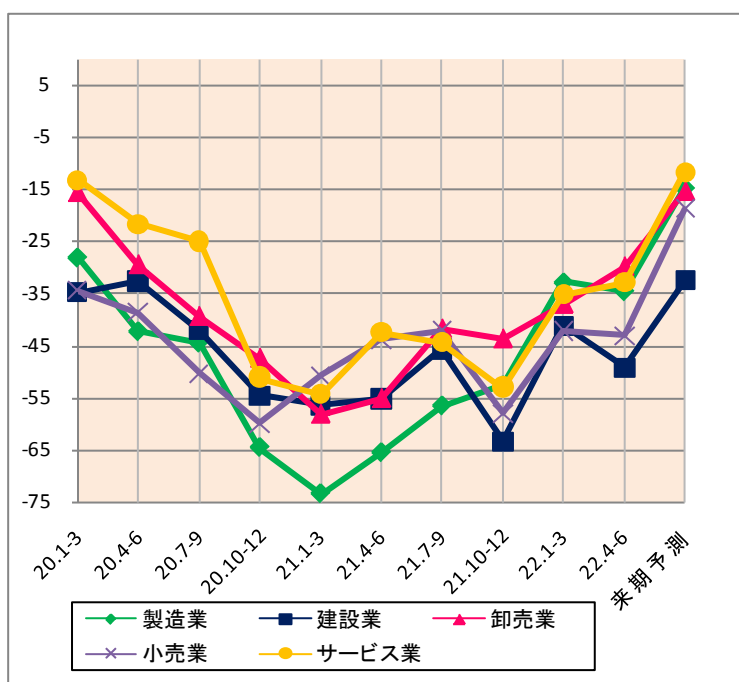
来期予測では全ての業種で改善を予測しており、総合で▲9.7（今期実績比+21.2ポイント）と大幅な改善見通しを立てている。なかでも製造業は今期実績比+28.8ポイントと最も高い改善予測を立てており、回復への期待が強い。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-0.1	-18.0	-4.7	-18.1	-4.8	-7.8
今期実績	-32.0	-36.0	-29.2	-35.4	-26.5	-30.9
来期予測	-3.2	-19.6	-7.5	-15.8	-4.7	-9.7

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算DIは総合で▲36.1（前期比+1.2ポイント）と僅かな回復となった。

業種別では、卸売業とサービス業がそれぞれ▲29.8（前期比+7.2ポイント）、▲32.8（前期比+2.3ポイント）と2期連続で回復したが、製造業は▲34.5（前期比-1.7ポイント）と5期振りに悪化へ転じ、そのほかの建設業、小売業もそれぞれ前期比-8.1ポイント、-0.9ポイントと悪化した。

来期は総合で▲18.6（今期実績比+17.5ポイント）と改善の見通し。

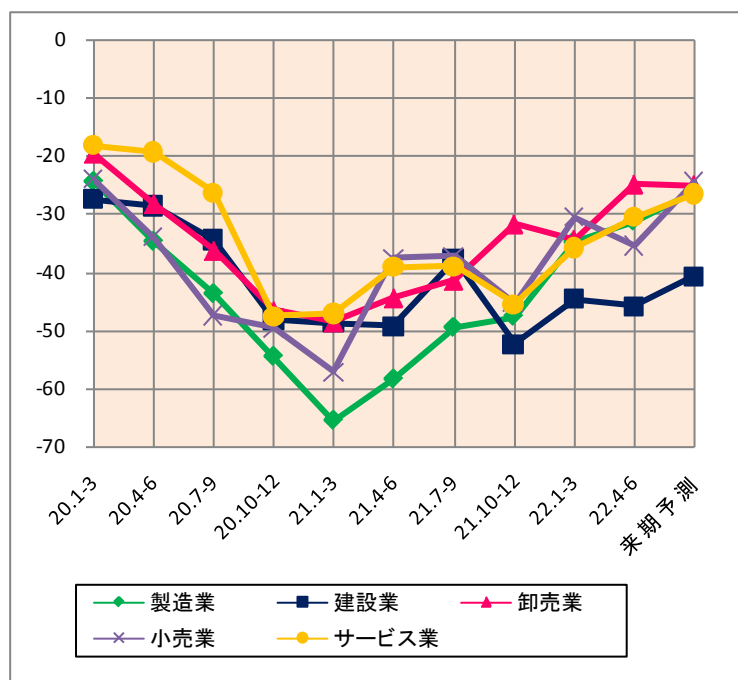
採算についても全ての業種で改善を予測している。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-13.0	-28.8	-16.5	-23.6	-17.9	-18.9
今期実績	-34.5	-49.1	-29.8	-43.1	-32.8	-36.1
来期予測	-14.7	-32.4	-15.4	-18.7	-11.7	-18.6

資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲32.1（前期比+4.0ポイント）と回復した。

業種別では、製造業が前期比+3.6ポイントと5期連続で、サービス業は前期比+5.2ポイントと2期連続で回復した。卸売業は前期比+9.4ポイントと大きく回復。

そのほかの建設業、小売業はそれぞれ前期比-1.3ポイント、-5.0ポイントと悪化に転じた。

来期予測は総合で▲28.4（今期実績比+3.7ポイント）と引き続き回復を見込んでいる。

業種別では卸売業が唯一、今期実績比-0.1ポイントと悪化を見込んでいるが、そのほかの製造業、建設業、小売業、サービス業は回復と前向きな見方をしている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-24.9	-37.8	-27.5	-30.5	-26.0	-28.8
今期実績	-31.0	-45.7	-24.8	-35.3	-30.4	-32.1
来期予測	-25.9	-40.5	-24.9	-24.4	-26.4	-28.4